

2024年8月21日

## 輸送動向について（2024年7月分）

## 1. 輸送概況

国内景気は緩やかな回復傾向にあるものの、円安等に伴う物価上昇による個人消費の足踏みが続き、荷動き全体に力強さは見られなかった。一方、前年は広島・山口・九州地区を中心とする大雨による減送が大きく、輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、食料工業品が、一部顧客における鉄道シフトに加え、猛暑に伴う飲料水及び酒類等の需要増加を背景に好調な荷動きとなったほか、積合せ貨物は、鉄道シフトの動きが続き増送となった。また、化学工業品及び化学薬品は、一部顧客における需要の持ち直しや鉄道シフトの動き等により前年を上回った。コンテナ全体では前年比119.1%となった。

車扱は、セメントが、顧客工場における設備不具合により減送となった一方、石油が、梅雨明け後に好天が続き外出需要の増加等が見られた影響により、ガソリン及び軽油を中心に増送となり、車扱全体では前年比101.2%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比113.1%となった。

## 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,601	1,345	119.1%	6,108	5,760	106.0%
車 扱	682	674	101.2%	2,454	2,517	97.5%
合 計	2,284	2,019	113.1%	8,562	8,278	103.4%

## 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	91	77	13	118.0%
	化学工業品	142	118	23	119.6%
	化学薬品	97	83	13	115.6%
	食料工業品	303	244	59	124.2%
	紙・パルプ	171	154	17	111.0%
	他工業品	107	97	10	110.3%
	積合せ貨物	275	228	47	120.6%
	自動車部品	64	47	17	137.8%
	家電・情報機器	35	25	9	136.9%
	エコ関連物資	37	32	4	112.6%
	その他	276	234	41	117.7%
	コンテナ計	1,601	1,345	256	119.1%
車 扱	石油	461	432	29	106.7%
	セメント・石灰石	127	145	-17	88.1%
	車 両	63	64	-0	99.0%
	その他	29	32	-3	90.5%
	車 扱 計	682	674	8	101.2%
合 計		2,284	2,019	264	113.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)